

シンポジウム

in 富山

「依存問題を発達障害から考える」

近年、発達障害への関心の高まりとともに、依存問題と発達障害の関係にも注目が集まっています。「ギャンブル依存」の問題を持つ人をサポートしているワンデーポートでは、早くからアスペルガー障害やAD/HDに注目し、発達障害の概念を支援の中で取り入れてきました。

このシンポジウムは、「依存症とは何なのか」「発達障害とは何なのか」を整理するとともに、当事者やご家族、支援者の皆様が、これらの問題に向き合っていくためのヒントをお伝えしたいと考えています。「ギャンブル依存」だけではなく、摂食障害やその他の依存を持つ人にも共通している問題だと思しますので、依存対象に関係なくご参加いただければ幸いです。

会場 / サンシップとやま (富山県総合福祉会館)

富山県富山市安住町5-21

(地図は裏面をご覧ください)

平成23年2月20日(日)

10時～16時

講演者(シンポジスト)

ひいらぎ氏
(AAメンバー)「12ステップの有効性と発達障害を持つ場合の課題
～自助グループ内での経験から～」

関水 実氏

(横浜市発達障害者支援センター所長)

「発達障害から見る依存問題」

高澤和彦氏

(浦和まはろ相談室代表 精神保健福祉士)

「依存問題から見る発達障害」

稲村 厚氏

(NPO法人ワンデーポート理事長 司法書士)

「それぞれの背景に即した債務整理」



その他、ワンデーポートのプログラム紹介・体験談を予定しています。

対象：医療福祉関係者、家族、当事者、その他関心のある方

参加費：2,000円 参加申し込み先(先着45名)

問い合わせ先：045-303-2621(ワンデーポート)

主催 / NPO法人ワンデーポート

2010年度 ワンダーポート家族セミナーin 富山

自立できない…。
お金はあるだけ使って
しまう…。

GAに行っても
やめられない

「ギャンブルで借金、離職、失踪…、そのとき家族はどうする」

ワンダーポートは横浜を拠点に、2000年よりギャンブルに問題を持つ人の回復支援を行ってきました。近年「ギャンブル依存症」という言葉が知られてきており、「病気である」ことや「GAに行くこと」が有効であることも周知されています。しかし、ワンダーポートの経験では、ギャンブルの問題を持つ人の背景は多様であり、ただ「病気」ととらえ、GAに行くことで回復できる人は少数だと考えています。

このセミナーでは、私たちが考える回復の方法と、家族の支援あり方をお伝えいたします。今回はとくに、体験談を中心にお伝えする予定です。お気軽にご参加ください。

日時 平成23年2月19日(土) 14時30分～17時00分

会場 富山県富山市牛島新町5-5 タワー111 2階会議室2(地図は裏面に)

講師 稲村厚 司法書士
中村努 ワンダーポート施設長

対象 ご家族、医療福祉関係者、司法関係者、関心のある一般の方
(ギャンブルの問題を持つ本人は参加できません)

内容 講演

参加申し込み ワンダーポート 045-303-2621 までお電話でお申し
込みください(先着20名)

参加費 2,000円(当日会場でお支払いください)

主催 NPO法人ワンダーポート

NPO法人ワンダーポート

横浜市瀬谷区相沢4-10-1 クボタハイツ101

電話 045-303-2621

Fax045-303-2629